

## 羅針盤



「これから重電関連向けでステンレス厚板や高機能合金を扱ってきただが、近年は世界的な競争が激化し事業環境は厳しさを増している。こうした中、同分野で付き合いのある加工メーカーが能力を持って余っている状況を受け、「例えば半導体製造装置関連など繁忙な別分野の仕事を紹介できれば、能力を埋められず苦労している会社と繁忙で注文を受けられない会社との双方が助かり、互恵関係が生まれる」と構想する。

▽：昨年6月に開設した下松営業所（山口県下松市）は、鉄道車両関係

## 加工の「コラボ」展開

の対応を強化する目的で開設、地域に密着した営業を展開し順調に成果を挙げている。他方で、井上社長が提唱する隣接業種間での加工メーカーのコラボレーションもすでに実現、仲立ちをする同社は、材料供給面で貢献しており、今後こうした「三方良し」の関係を増やしていきたい考えだ。

▽：直近では、三菱日立パワーシステムズから部品供給に関する「認定書」を受けた「タービン部品、ボイラ部品、熱交換器用部品、調質材（原子力発電設備向けを除く）」の品目について、材料から加工外注先の選定、図面品加工までを請け負う事ができるようになった。将来的に「コラボレーションビジネス」をさらに展開できる可能性が広がったとも言える。また、今月28日から開催される「第2回次世代火力発電EXPO」に、鍛造フランジ大手のシモダフランジとの共同で初出展する。イノウエの強みである、材料から加工までのトータルサービスで価値を創造するエンジン・リアリング機能をPRする予定だ。

（併）